



関西学院 大学新聞



■発行■
 関西学院大学新聞総部
 西宮市上ヶ原1番町1-155
 関西学院大学新学生会館3F
 電話・FAX (0798) 51-1181 ☎662-0891
 三田支局
 三田市学園二丁目1番地
 ☎669-1337

扉の一言

「自分の足跡で変わる
feeling 指針」

2005年12月12日 第763号

7 性格判断
*女性限定!クリスマス特別編

8 OB interview
*ABC放送アナウンサー
羽谷直子さん

2+3 KG・News
TOPICS

*EU関西インスティテュート
*花形落語会
*[速報]アメフト対立命戦

6 クラブ・サークル
*パロックアンサンブル

4+5 新月祭特集

No. 763



記者会見での山本さん

準硬式野球部からプロ野球選手誕生

山本 歩 (理工4) 投手

11月18日、大学・社会人を対象としたプロ野球ドラフト会議が行なわれ、西武ライオンズ5巡目に本学準硬式野球部の山本歩(理工4)投手が指名された。準硬式野球部からのプロ野球選手は珍しく、西武が2000年に青木勇人(同志社大卒)投手を指名して以来、また本学からは91年、オリックスに1巡目指名を受けた田口壮(カーギナルス)選手以来2人目という快挙である。

山本投手は三田学園高校から一般入試で関学理工学部に入學。三田は交通が不便なため、部活動を断念する学生が多い中、山本投手は準硬式野球部の見学会に参加し、入部を決意。土日にしか合同練習には参加できなかったものの、平日は地元で地道にトレーニングを行い、着実に力をつけてきた。そして今年8月に行なわれた全日本大学準硬式野球選手権大会ではサイドスローから繰り出すMAX144キロのストレートを武器に先発、リリーフと大車輪。一昨

年の覇者である日大にリベンジするなど、優勝に大きく貢献した。またオールジャパン入りするなど準硬式野球界の星といえる存在である。

11月18日に本学で行われた記者会見でのやりとり

自分の長所、持味は?
スライターの駆使し、頭腦的なピッチングで相手打者をかわすところです。

ライオンスの印象は?
若いチーム。松坂さん、西口さんなど良い投手がいる。

対戦したい打者は?
現・西武の栗山巧選手。高校時代にホームランを打られた。紅白戦で対戦したい。

尊敬する投手は?
同じサイドスローの斉藤雅樹(元・巨人)投手と工藤公康(現・巨人)投手。体調管理がしっかり出来ている。

どんな投手になりたいか?
良い意味で今までにない投手になりたい。野茂投手、イチロー選手は教科書通りのフォームではないのに結果を出している。そんな選手になりたい。

ドラフト前は候補選手にも入ってなかった今年のドラフトに一番の隠し球。本人も指名に関し何の準備もしていなかった。記者会見は急ぎよ、水泳部の部員にプレザーを借りるなど慌しく行なわれた。また今後野球に携わることが出来ない場合を考え、すでに同大大学院への進学も決まっていた。三田生としてのハンデイを感じながらも、純粹に好きな野球をひたむきな姿勢で取り組み事で文武両道を貫いた大学生活。この姿勢を同じ関学生として誇りに思い、今後プロでの活躍を期待したい。

今後の練習内容は?
週に2回は上ヶ原で練習に参加。それ以外は三田で遠投走りこみなど。最近では研究が忙しく、日曜日に自主的に時間をつくって身体を動かしているくらい。

今後プロでやっていくために課題は?
体重を増やし、体づくりに専念したい。

電車です通学する途中の出来事だった。満員電車のなか、席に座っていると、高齢のお婆さんが横で立つていたので、いつものように私が席を譲ろうとしたところ、そのお婆さんに怒られた。「わしはまだ元気がいい」。とても驚いた。私が好意で席を譲ろうとしたのに、逆に叱られるとは……。そのお婆さんは満員電車の中40分ゆられ、それを苦にせず、せかせかと降りていった。あのような元気な年寄りもいるのかと思ひ感心させられ、ふと自分の祖父の姿が思い浮かんだ。私の祖父もすでに80歳を超える高齢だ。しかし普通のお爺さんとは一味違う。彼は社会的で礼儀正しく、背筋は常にピンとしている。趣味は携帯電話でメール、パソコンいじり、海外旅行、ドライブ、と幅広い。また得意のボウリングはいまだに200を超えるスコアをたたきだす。話題も豊富で若者事情にも精通し、ジャケッットを着こなすなどオシャレさんでもある。こんな若々しいおじいちゃんだから、近所でもモテモテで多くのファンも存在し、よく家にお話をしに来る女性も多い。そして祖父は私によく言う。「若者にはまだまだ負けないよ」今後ますます高齢化は発展していく。年金受給の問題などもあるが、高齢化に向かっている事で医療や福祉の仕事は淘汰されていき、さらなる発展が見込めるだろう。だとすると元気な高齢者が増え、こんなカッコいい老人も増えるに違いない。将来、私も彼らのように生き生きと老後歩みたい。彼らみたいになりたい。自分の人生を充実させるにはそういった気持ちが必要だ。



EU関西インスティテュート発足 大阪大学・神戸大学と連携

関西学院大学は、大阪大学 オークラで共同会見を行った。神戸大学と共同でEUJ（EUI Institute in Japan, Kansai）を発足させる。9月30日、神戸ホテル 菅部代表が出席し、設立にいたる経緯やこれからの活動方針などを述べた。



祝辞を述べる平松学長

会見の中で設立に至る経緯として、ツエプター氏は「この3校からは最も納得のいくオファーがあった。それに神戸は伝統的に開かれた地域。研究レベルも世界に通用している」と述べた。

また、平松学長は「東洋一の貿易港であった神戸を舞台に、3校が連携して世界にメッセージを発信することは素晴らしいことだ。国際的な視野を広げ、EUとの関係をさらに拡大していきたい」と意気込みを語った。

EUJ関西とは、EU（欧州連合）に関する学術研究拠点の促進、教育・広報活動の推進、および日・EU関係の強化を目的として、2005年4月1日、EUの資金援助により、神戸大学・関西学院大学・大阪大学からなるコンソーシアム（協定）に設立された。日本では東京と同様のコンソーシアムが、一橋大学・津田塾大学・東京外国語大学・国際基督教大学で活動しており、将来的には幅広い連携した学術研究も期待できると述べた。

具体的には、EU科目の所定単位を履修した者にEUJ関西から修了証書を与え、61科目に及ぶEU科目の相互換で単位認定する。優秀な成績を収めた学生には、

大学院・大阪大学からなるコンソーシアム（協定）に設立された。日本では東京と同様のコンソーシアムが、一橋大学・津田塾大学・東京外国語大学・国際基督教大学で活動しており、将来的には幅広い連携した学術研究も期待できると述べた。



オープニングセレモニーの様子の様子

履修する上で注意しなければならない事は、EUJ関西のホームページから履修届けをダウンロードし、必要事項を記入しなければならぬという点。手続きを済ませると、EUJ関西独自のCertificateプログラムに登録される。Certificateプログラムに登録した学生には、他では得られないさまざまな機会が提供される。

また、上ヶ原キャンパスに於いては、「日頃学生や教職員が使用する教室などは「アスベストが飛散している」と判断される状態は見つかった」と話す。神戸三田・大阪梅田キャンパスには、アスベストが飛散している

千刈キャンプ 50周年式典

11月23日、関西学院千刈キャンプ50周年式典が関西学院千刈キャンプ場で行われた。1955年に開設されたこのキャンプ場は、キリスト教精神を基にした野外活動教育と、宗教教育を実践するために建てられた。



千刈キャンプセンター

1984年のキャンプセンター完成によって、研修室等の機能が充実。宿泊施設としての機能も高まる。同時に年間を通しての利用が可能になった。それ以来、関西学院大学のボランティアリーダーによって支えられ、「マスターフォーサービス」を実践する場として評価されている。

関西学院の精神が脈々と生き続けている千刈キャンプ場。マスターフォーサービス「マスターフォーサービス」を眼に見えぬ形で実践してき

1984年のキャンプセンター完成によって、研修室等の機能が充実。宿泊施設としての機能も高まる。同時に年間を通しての利用が可能になった。それ以来、関西学院大学のボランティアリーダーによって支えられ、「マスターフォーサービス」を実践する場として評価されている。

式典の中で、「大学が経営するキャンプ場が50年も続くのは他に例を見ないのではないか。今後ともこのキャンプ場を続けていくために関西学院大学の協力を求める」と式

「6月に千刈キャンプ場の辻チャペルにアスベストが発見された。現在は使用禁止にされており、アスベストは撤去される予定である。また疑わしい箇所はアスベスト有りと踏んで、全て調査している」と

また、奥村健所長は「今の時代は夢を語る人が少なくなりました。当時、ここは夢をもって建てられたキャンプ場である。夢を持たない人にかつて来て、何かを見つけて欲しい」と式典の中で述べた。

この言葉に出会ったのは、中学2年生の頃だった。本の名前は忘れてしまったが、この言葉は忘れずにいた。僕は当時14歳で、ある夏の日、地元のバス停でバスを待っている時に読んだ本の言葉だ。

人の命の重さは、誰でも測りにかければ同じ重さになる。重さが違う人など、この世にはいない。測りの指針は、いつも同じ重さを表す。測り

「アスベスト見つかると」
アスベストが飛散している。その危険性は、我々の身近な学校にも潜んでいる。そこで、本学施設のアスベスト使用状況について、

関学生のためのインターネットサービス
関学ネットは関西学院大学新聞総部をサポートしています
つながる、ひろがる、関学ネット
KWANGAKU.NET

TOEICは何のためにあるのか？
日本英語コミュニケーションショウ学会第14回年次大会プログラムの一環として10月8日、「TOEICは英語コミュニケーション能力の養成に役立つのか」と題したシンポジウムが、西宮上ヶ原キャンパスB号館において行われた。

また、近畿大学の石井氏は「最近の学生は英語の文法や語彙力はかなり持っているが、英語をより創造的に用いることができない。そのために、実際のビジネスの場において、その文法や語彙力を活かすことができない」と述べた。

その後、パネリストの3人による討論が行われた。小西氏は「正しい文法を使って正しい文章を書くことを英語コミュニケーション能力といふ、これにTOEICは役立つ」と思えない」と主張し、立石氏と意見を交わした。

アメフット 4年連続 関西王者逃す

関学、立命ともに6勝0敗で迎えた関西学生アメリカンフットボール戦最終日の優勝決定戦。関学が勝てば4年ぶりの優勝となる。

第1QTは両チームともイターセプトにより攻撃が繋がらず、無得点。膠着状態の中迎えた第2QT。昨年覇者立命がしびれをさらしたかの如く、関学が先制。残り8分、RB佃がランで持ち残り先制のTD。さらにTFPをK澤和に決められ1点追加。0対7で前半が終了する。

第3QTは関学が3点を入



試合後の選手達

NHK「風のハルカ」に 上ヶ原キャンパス登場

10月3日から放送が始まった、NHKの朝の連続テレビ小説「風のハルカ」(NHK大阪放送局制作)に、本学西上ヶ原キャンパスがロケの舞台となった。そのための撮影が7月に西上ヶ原キャンパスであり、約70人の関学生がエキストラとして協力・出演した。

上ヶ原キャンパスが登場したシーンは、主人公の水野ハルカの妹、水野アスカ(黒川ルカさん)が通う東京の大学という設定。図書館前や、新月池前のサークルボックス広場など様々な場所で撮影が行われた。

ドラマのストーリーは村川絵梨演じるハルカが、由布院から大阪の旅行会社にツアーコンダクターとして就職する。大阪での離婚した母との思われぬ再会。慣れない日々の生活に奮闘しながら成長していく姿を映す。

関学ロケの放送日はもう終わってしまったが、10月28日(金)、11月3日(水)、7日(日)、19日(土)、21日(月)の計5回。放送時間はいずれも総合テレビ、8時15分~30分、再放送12時45分~13時。再放送で見る機会があれば、

桂ざこばさんら 古典芸能研究部廃部の危機救う!



桂ざこばさん

「普遍的な笑い」伝えたい

11月17日、古典芸能研究部「牛ほめ」という斬(ことば)が主催する「花形落語会」が中央講堂で開かれた。同部はOBである桂小米朝(かつらこべいちよ)さんの協力で、桂ざこばさん、桂わかばさんも招くことができた。休部から立ち直り、活動をさらに軌道に乗せようとする部員たちの意気込みは強い。

当日はたくさんの方が来場し、講堂はほぼ満席となった。最初の演者はわかばさん。

「一人で座って演じる」という難しさを考えてみてほしい。そうすれば、観客は演者分というひとつの素材だけだ。



桂小米朝さん

わかばさんの仕事の草の持つ面白み。小米朝さんの何人もの登場人物を演じ分ける演技力。ざこばさんの言葉と言葉の絶妙な間。どれも必要と、並外れた集中力が必要と。桂小米朝さんは、「古典落語の良さというのには、普遍的な笑い。落語にはもともと決まったテキストがあるけれど、10人の演者がいれば10通りの斬ができる」と自らの落

語観を語ってくれた。美しい日本語を話す小米朝さん。いったいどんな鍛錬をしていくのかと尋ねると、「とにかく何度もしゃべること。落語家だって、最初から流暢に話せる人は少ない。毎日の積み重ねが大事」と苦笑しながら打ち明けてくれた。

小米朝さんは、今の若い人に必要なものは知識だと言っている。「10代、20代のうちに、貪欲に知識を吸収するべきです。僕だって、その頃師匠に教えてもらったことはまだに忘れていない。年をとってからでは、覚えるということがとても難しくなってくる。今からどんなにいいものに出会ってほしい」

落語に限らず、全ての古典芸能は人間の本性を批判的に、かつユーモアも忘れずに語ってきた。最近のエンターテインメントが忘れてしまったものを守っているのだ。これからの古典芸能研究部の活躍を期待したい。

関西学院大学新聞総部WEBサイトがリニューアルしました!!

- ・blogアリ
- ・bbsアリ
- ・部員紹介アリ

※その他、随時更新予定!

興味があってもなくてもとりあえず今すぐアクセス☆☆

<http://member.kwangaku.net/kgpress/>

連絡先:
関西学院大学新聞総部
〒662-0891 西宮市上ヶ原1番町1-155
関西学院大学新学生会館3F
Tel: 0798-51-1181
(平日の昼間時間帯)
Mail: kgpress@kwangaku.net

●発行回数は年6回。発行部数は6,000~9,500部です。

●長期休暇前や、新入生・受験生に配布する号を狙っての掲載も可能です。

お問い合わせは、
〒662-0891 西宮市上ヶ原1-1-155
新学生会館3F 関西学院大学新聞総部まで
(詳しい資料をお送りします)

TEL・FAX 0798-51-1181
メール: kgpress@kwangaku.net

関学生への広告は、
関学新聞が承ります。

広告料
4,500円~

カレーの市民 アルバ 営業時間 10:30~21:30 定休日なし

西宮市松籬荘7-20 (0798-51-0827)

¥50 割引券
1枚につき3名様までご利用いただけます
ただしサービスメニューには使えません

プレゼンする小山祐介さん

本学大学院文学研究科心理学専攻 文科省の平成17年度 「『魅力ある大学院教育』 イニシアティブ」に採択

心理学から工学への応用期待

責任者は同研究科の八木昭宏教授だ。

文部科学省によると、「魅力ある大学院教育」イニシアティブとは、「現代社会の新たなニーズに応えられる想像力豊かな若手研究者の養成機能の強化を図るため、大学院における意欲的かつ独創的な教育の取組(魅力ある大学院教育)」を重点的に支援するものだという。公募範囲は「理工系」「理工農系」「医療系」に区分される。

採択プログラムである「理工系分野に貢献する心理学教育」では、基礎研究に根ざした実証的な心理学の応用を目指す。八木教授が従来から提唱してきた心理学の考えに基づき、科学的な心理学を工学へ応用できる人材を育てるつもりだ。実証科学の方法論に基づく心理学の研究医療が19件だった。

文部科学省によると、147大学から338件の申請があり、選定されたのは国立大78件、公立大3件、私立大16件の計97件。分野別では、人文社会が35件、理工農が43件、医療が19件だった。

知力激突!
アカデミックコロンブス

10月29日、三田キャンパスにて大学祭実行委員会主催による「アカデミックコレクション」が開かれた。これは理工学部4つの研究室が日頃の研究成果を発表し、①発表の面白さ②発表の分かりやすさ③2点から審査を行い、最も優れているとされる発表者に「Academic master」の賞とトロフィーを贈るといふものである。なお、参加したのは松田、片寄、勝村、小山の4組の研究室。

厳正な審査の結果、受賞したのは小山研究室。小山研究室の発表は光合成の研究。光

10月29日、三田キャンパスにて大学祭実行委員会主催による「アカデミックコレクション」が開かれた。これは理工学部の4つの研究室が日頃の研究成果を発表し、①発表の面白さ②発表の分かりやすさ③2点から審査を行い、最も優れているとされる発表者に「Academic master」の賞とトロフィーを贈るといふものである。なお、参加したのは松田、片寄、勝村、小山の4組の研究室。

厳正な審査の結果、受賞したのは小山研究室。小山研究室の発表は光合成の研究。光

2005 Myself 感じよう~



サスケの奏で 中芝わかす

新月祭のメインと言えるサスケのライブが、上ヶ原キャンパスの中央芝生で行なわれた。当日は雨にも関わらず、中芝は多くの人々で賑わい、関心の高さをうかがわせた。最前列のサスケファンは、午前9時から並んでいた。「本当にサスケが好きで、今から生で見られるなんて嬉しいです」と興奮し語った。ついに、ライブが始まった。まずは、沖縄出身の女性2人のデュオ、「やなわらばー」が登場。1曲目は「変わらぬ青」という、沖縄を出て、帰郷した時に家族や友達の大切さに気づき作った曲を披露。2人の声は優しく、その中に力強さを持つ歌声であった。2曲目は、クレヨンしんちゃんのエンディングテーマ「ありの歌」。この曲は1曲目とは違い、明るく楽しい曲であった。3曲目は「花キラキラ」と続き、ラストは、ほかほか

観客と一体になった最高のステージ

地球家族のテーマソング「空をこえて海をこえて」を熱唱。この2曲は、1曲目と同様に心に響く曲であった。人々の拍手と共に2人は一礼して去った。

そして、待ちに待ったサスケが遂に登場した。彼等が出てくると同時に多くの人々の歓声が上がった。2人は「雨の中わざわざ来てくれてありがとう。1人1人を感じながら歌うので聴いて下さい。」

沖縄から生まれた美声「やなわらばー」



ライブが終わりサスケが舞台から去ると、会場からはアンコールが巻き起こった。期待に答えてサスケが再度登場すると、観客は大きな声援で迎えた。「皆さんアンコールありがとうございます。もう少し歌うので聴いて下さい」と言い、「旅立つ君へ」を熱唱。

1曲目は「明日には笑えるように」を披露。歌が始まるとうに歓声は止み、人々はサスケの歌声に引き付けられる。2曲目は今年の夏に発売された「永遠の夏」。夏の景色・気持ちを思い出すことが出来る曲だ。3曲目は「紫陽花の歌」で、「雨の日を歌った曲で大切な人をおもながら聴いてほしいです」と語った。会場の熱気は冷めぬまま、ついに7曲目にサスケの代表曲「青いベンチ」の演奏が始まる。大きな歓声と拍手で始まり、観客は歌にじっと聴き入った。

日本サッカー協会最高顧問

長沼健氏講演会

長沼健氏は、来年の初旬に発売されるアルバムの中の1曲「卒業の日」を披露。離れ離れになった友のことを歌った曲と共にサスケは去った。

最前列の観客は、「感動した。9時頃から並んでよかった。この感動は言葉では現せません。サスケは世界一のアーティスト。We Love サスケ」と大満足の様子。

ライブが終わり、4日間の新月祭は終わりを告げた。

一流に必要なものは礼儀

11月3日、上ヶ原キャンパスにて「一つのサッカーボールが興すアツイ風」と題し、日本サッカー協会最高顧問の長沼健氏を招いて講演会が行われた。

本学OB(S28卒)の長沼氏は、1954年W杯予選の韓国戦で、日本人初ゴールを決めた。その後の活躍もめざましく、メキシコオリンピックでは日本代表監督として2005年には第1回日本サッカー殿堂入りを果たした。学生時代には関西学生リーグ3連覇の偉業を成し遂げ、学生王座にも輝いた。

講演の中で長沼氏は自らの

黒の死体

総務放送局企画 ミステリーショー

11月5日、総務放送局の企画でミステリーショー「黒の死体」が中央講堂にて行われた。この企画は中央講堂を上げて原美術館に見立て、そして映画のように画面を使ってミステリーを進める一方、場面によっては実際に役者がでてきてミステリーが展開していく仕組みになっている。それはまるで自分が美術館にいるようで、実際に自分もミステリーに関わっている雰囲気になせられる臨場感たっぷりの企画である。

この美術館を舞台に、開館15周年パーティーと設定し、ミステリーショーが幕を開けた。6人の役者がパーティーに参加し、一人が何者かによって殺される。密殺されるという内容。殺害された人を除く5人のうち4人は同じ場所で行われているのに犯人は一人だけ違う部屋で本を読んでいたといった供述をしており、犯人である事は間違いないはず。企画者の大宮優さんは「お客さんに五感をフルに使って考えてほしい。ミステリーとして一貫性をもたせることに苦労した。たくさんの人に楽しんでもらえてよかった」と語った。

期待を込めた。講演の最後で後輩たちに一言求められると「top of the 3 best を尽くせ」と言葉が強めた。長沼氏は、サッカー後進国であった日本を世界の舞台まで引き上げた。日本サッカーに尽力したストライカーの言葉には情熱と力強さに満ちていた。

11月3日、4日、信政誠さん(経3)がワンマンライブを行った。彼は先日インディーズレーベル「デュアミュージック」よりCDデビューしたばかりだ。

ライブというものの、音響施設のない場所で歌うものだった。ギターとハーモニカを使い、オリジナル曲やカバー曲などを歌った。

オリジナル曲ではデビュー曲である「僕らの部屋」をし



K.G. PEOPLE ~今、輝く関学生たち~

史上最年少株式上場・学生ヒルズ族を目指す

にしやま なお たか 西山直隆さん (商2)



「Will Brand」を設立した西山さん

「今、一生同じ会社で定年を迎えるサラリーマンが徐々に減り、会社を辞め起業に踏み切る40代、50代のサラリーマンが増えている。またベンチャー育成事業の講義がある大学も増え、実際に学生が会社を興す起業ブームが到来している。そんな中、西山直隆さん(商2)もこの起業ブームにのり、不動産関連の物流管理システムを独自に開発し、このほど「Will Brand」(本社・神戸市)を設立した。

西山さんは中学校から関学で学ぶが、お金持ちの同級生が多い中、西山さんはお金を稼ぐために中学生の頃から様々なアルバイトをしていたという。当時から会社の経営に興味があり、企業協賛のイベントを開いたりするなどビジネス活動に力を注いでいた。しかし彼はそれだけでは満足できていなかった。「真剣に会社を起したい」と、自己資金で起業した。新たな局面が開けたのは関学ビジネススクールの定藤繁樹教授との出会いだった。今春から起業家育成のための特別ゼミが始まり、同教授のネットワークを中心に学外支援体制が整備された。西山さんも法律・

会計面で幅広い支援を受けることができたという。現在は朝6時に起床し、そこから関西圏の業者を中心に奔走する日々が続く。夜は3時まで事務所仕事をして、休みのない生活を送っている。また初めてのことばかりなので毎日トラブルが起き、解消してもまた予期せぬトラブルが起るといった状態が続く。利益はすべて会社の資金として運用し、給料は受けとっていない。ここまでして会社を起したいのは「やりたいという気持ちが強

いから。苦にせずやっていける」と彼は言う。やりたいことをしている人は忙しくとも、好きだから熱中できるのだらう。最後に彼は「ベンチャーに興味がある方は是非連絡してほしい。同じ関学生として一緒に協力してやっていきたい」と呼びかけた。

西山さんの連絡先
nisiyama@willbrand.jp

教授の背中

佐藤善信

商学部 教授



「継続は力なり」。この言葉をモットーに佐藤教授は生きてきた。一つのテーマを最低5年間追いかければプロフェッショナルになれる。そして、その言葉の通り今に至った。

教授になったきっかけは2つある。一つは、子供の時に見た「鉄腕アトム」の天馬博士に憧れていたこと。もう一つは大学の学部のゼミで、自分は助教授よりも賢いかもしれない、と思うこと。というのも、ゼミの課題で「体系マーケティング・マネジメント」という本を読んで来いと言われたが、ゼミ生32人中読んできたのは佐藤教授だけ。本の内容についてゼミの助教に質問するも、答えられなかった。そうだ。「天馬博士は理系だけど、僕は数学が苦手だったから文系の博士になろうと思った。小さい時に親父に大学の次には大学院がある。わしも大学院はどんな所か知らんが行きたければ行けと言われました」と笑顔で語った。

教授の今の趣味を聞いてみた。「特定の趣味はないですね。高校生の時は先輩に誘われて生物部に入りました。蝶に関心があり、電柱くらいの長さの網を持って採集しました。大学になってからは、自然保護が厳しくなり生体写真にしました。今はしないでですけど、カメラは持っています。そのカメラは教授がアルバイトを2ヶ月して、やっと手に入れたという高級品だ。

大学生の時は、ゼミナール協議会に入り、関西ゼミナール大会・学内ゼミナール大会などの企画や出場、司会など幅広く経験した。コンパ・飲み会もたくさんあり、いつも先頭に立ちビールを飲んでた。

そこで、もし教授になつていなかったら何の職業をしているかと思いませんか、という質問に答えてもらった。「たぶん外交官になつたかと思うます。世界をまたにかけた仕事をしたかったからです」

そして、今の関学の学生の良さ・悪さを語ってくれた。「良さと悪さは一緒で、おとなしく真面目な所。良く言えば、物事に真剣に取り組み事で、悪く言えば、覇気が無く独創性が無い所ですね」

もつと学生に積極性をもってもらいたい。その講義をする時に、佐藤教授は気をつけている事がある。それは学生の反応で、分かっているか、講義に興味を持ってきているかなどだ。学生の反応によって講義の内容を変えずに、その内容に

連載 Vol.13

クラブ・サークル生現場

関西学院大学 室内管弦楽団

バロックアンサンブル



部活動の練習風景

「僕にとってバロックアンサンブルとは、自分の居場所を助けてくれたものです。大学生活それぞれバイオリン、ピアノ、チェロ、鍵盤ハーモニカ、フルート、クラリネットという楽器を使い、クラシックからポップスまで幅広い楽曲を演奏している。窪田さんはフルートを担当しているが、入部当初はバイオリンが良かったのだとか。「その当時フルート担当は一人引退するで、僕が引き継ぐ事になりました」と苦笑い。

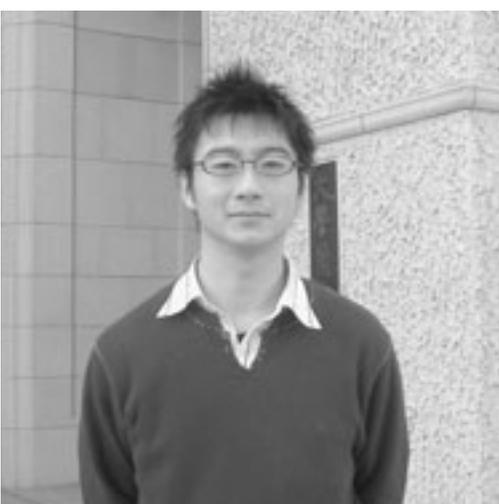
大学に入學してから楽器を始めた窪田さん。「僕自身、音符も読めませんでした。本当に初心者だったけれど、3年間続けられました。楽器

を演奏してみたい、音楽を楽しまたいという人は是非一度見学に来て下さい」と笑顔で話す。部員同士も仲が良く、アットホームな雰囲気。

しかし、「アットホームなだけではなく、それを残しつつも外へ広げていき、バロックアンサンブルの知名度を上げていきたい」と今後の目標を熱く語ってくれた。現在はまだ学内での活動が主で、チャペルアワーや学内イベント

を演奏してみたい、音楽を楽しまたいという人は是非一度見学に来て下さい」と笑顔で話す。部員同士も仲が良く、アットホームな雰囲気。

そこで12月16日、18時半からランバス礼拝堂にて、クリスマスコンサート♪聖夜に捧げる調べ々々を行う。バロックアンサンブルが奏でる音楽が、聴きに来た人々の心を魅了することだろう。是非、足を運んでみてはどうだろうか。



部長の窪田真人さん(神3)

さとう・よしのぶ
1953年 大阪府生れ
1976年 関西大学経済学部卒業
1981年 神戸商科大学経営学専攻
流通科学大学教授

院修得単位取得
立大学)大学院
兵庫(現)立大
卒(現)立大
部(現)立大
学(現)立大
経(現)立大
営(現)立大
商(現)立大
学(現)立大
大(現)立大

第54回 関西アイスホッケー定期戦 クリスマスカップ

●会場 神戸市立ポートアイランドスポーツセンター
13時~2005/12/13SAT

●プログラム
○14:00~15:00 山形大学08対関西学院大学08練習試合
○15:10~16:10 ジュニアチーム練習試合
○16:30~16:40 フィギュアスケートエキシビジョン
○16:50~17:10 ミニコンサート
○17:10~ 観戦定期戦

OBインタビュー

ABC朝日放送

羽谷直子アナウンサー



はだに なおこ
 1981年 大阪府吹田市生まれ
 2003年 関西学院大学社会学部社会学科卒業
 2003年4月 ABC朝日放送入社

「この仕事って、毎日が初めてのことばかりで、刺激がいっぱいなんです」と、はつらつとした笑顔でインタビューに答えてくれたのは、現在ABC放送で放映されている「ムーブ」や「食べて元氣!ほらね」など、数多くの番組で活躍中のアナウンサー、羽谷直子さん。また、「全力投球!妹尾和夫です」や「羽谷直子のきびきびキャッチャー@阪大」などラジオでも大活躍中だ。

そんな彼女は気さくで常に笑顔が絶えない。今回のOBインタビューでは、自然と周囲の人間を元気にする、そんな彼女の魅力にどこまで迫ってみたい。

どんな学生生活を送りましたか?

「私はとにかく野球が大好きで、大学でも野球に関わった生活がなかったんです。だから、関学の野球部は女子マネージャーを採らないと聞いたときはかなりショックで

「私の親友のご両親がアナウンサーをやっていたんです。だから、小さい頃からアナウンサーという職業に就くことを大変なことだとは思っていませんでした。そして就職してもやっぱり野球とは関わっていきたくて入社当初から「速報!甲子園への道」という番組を担当させてもらって、すごく嬉しかったですね。球児たちの一生懸命な姿には胸を打たれます」と、ア

「偶然応募したオーディションで見事グランプリを獲得したのだとか。さらに、新月祭のイベントにおいて関学にふさわしい女性を選ぶ、いわゆるミスコンで「関学クレセントクイーン」に選ばれたこと、多方面で活躍した。

アナウンサーを目指したきっかけは?

「私はもともと人見知りや激しくて、緊張しやすいタイプなんです。だから「自然体」でいこうと。これが一番



デスクでの羽谷さん

のんびり 自然体が一番

「私の親友のご両親がアナウンサーをやっていたんです。いつもどこでもありのままの自分を出していくことを大切にしています。そして、のんびりマイペースでいることが学生時代からのモットーですね。休日もすごく疲れている時は、一日中寝てたりするんですよ。あと、私、お笑い大好きなんです。最近はお笑いライブを一人で見に行ってます。昔は一人で見に行きかけたけど、今は平気です。自分で成長したなって感じます(笑)」

「高校野球の仕事はもう一度やりたいですね。必要とされるならいつでも!あとは、料理番組を担当してみたいです。料理が苦手なので、どうせならついでに覚えられたらいいなって」

「社会人になって感じることは、大学時代にもっと社会勉強をしておけばよかったというところです。基本的に世間知らずなので(笑)。学生の間は自分の好きなこと、興味があることに沿って一直線になるのもいいし、色んなことをやってみて、自分の視野を広げるのもいいと思います。と、海外旅行でもバイトでも部活でも、学生時代にしたいことをやってほしいです。社会人になると忙しくて時間がありませんからね。未だに毎日の経験が勉強なのだと語る、羽谷さんの笑顔が光った。

「クリスマスにはいつもと違うケーキを出しています」と笑顔でお店を案内してくれたのは店員の井上由樹子さん。4・10号で展開しているホールケーキはクリスマスデコレーションに、ショートケーキもサンタクロースやヒラギが付くなど、見るだけで楽しめるこの時期ピッタリのケーキがお目見え。様々なシーンに合わせたケーキが揃うのは嬉しい。お店の代表者

「低価格なのも魅力の一つ。人気商品であるポリュームたっぷりシュークリームのシュークリームは105円(税込)、ミルフィーユは262円(税込)など、どれも低価格な



とっても可愛いお店

関学・神戸三田キャンパスから 一番近い AUTOMOBILE SCHOOL

授業のあいだに 楽々教習!

日曜日に教習、検定が出来る 土日だけでも卒業出来る

普通2種(MT・AT)・大型科・普通科(MT・AT) 大型二輪科・普通二輪科(小型限定)・審査科(普通・自動二輪)



SANDA AUTOMOBILE SCHOOL
SAS
 SINCE 1963

大学生協 サービスカウンターにて受け付け

お問い合わせは お気軽にお電話で

TEL三田(079) 562-2995(代)

公安委員会指定技能試験免除
三田自動車学院

とっておきのクリスマスケーキ!

西北菓子工房のケーキ

「キュートな工房!」
 阪急西宮北口から徒歩5分にあるケーキ屋さん、「西北菓子工房」が、今年も「西北菓子工房」に展開された。戸ウオーカーに搭載されたこの工場は、駅の近くにもある人気店だ。駅の近くにもある人気店だ。駅の近くにもある人気店だ。

「クリスマスにはいつもと違うケーキを出しています」
 は違うケーキを出しています」と笑顔でお店を案内してくれたのは店員の井上由樹子さん。4・10号で展開しているホールケーキはクリスマスデコレーションに、ショートケーキもサンタクロースやヒラギが付くなど、見るだけで楽しめるこの時期ピッタリのケーキがお目見え。様々なシーンに合わせたケーキが揃うのは嬉しい。お店の代表者

「地域に愛されるお店です」
 オープンは2000年。今年で6回目のクリスマスを迎える。「地域の人に気に入っていただけるような家族で食べられるケーキ」を提供することを大切にきた。お店の評判はたちまち口コミで広がり、今では「近所の子ども会やパーティー、結婚式の引き出物にケーキが使われるようになり、予算や規模に合わせて相談しながら決めていきます」。

「クリスマスケーキ」
 今年も「西北菓子工房」に展開された。戸ウオーカーに搭載されたこの工場は、駅の近くにもある人気店だ。駅の近くにもある人気店だ。

クリスマスケーキ